

JP8112311 / EP8112311

- PN - JP8112311 A 19960507
 PD - 1996-05-07
 PR - JP19940278438 19941017
 OPD - 1994-10-17
 TI - SANITARY PRODUCT
 AB - PURPOSE: To provide a sanitary product which is safe, hygienic and is easy to use. CONSTITUTION: This sanitary product is composed of an intravaginal absorbent 11 which is inserted into the vagina and is functioned as a tampon, an extravaginal absorbent 13 which is attached to the body outside the vagina and is functioned as a napkin, an inserter 12 which attachably and detachably engages with the intravaginal absorbent 11 on the front end side and is interposed on the base end side between the intravaginal absorbent 11 and the extravaginal absorbent 13 and an expandable cover bag 14 which is formed by integrally sewing the opened base end side deposited on the outer periphery of the intravaginal absorbent 11 and the inserter 12 to the inside surface of the extravaginal absorbent 13 on the front end side. The intravaginal absorbent 11 and the extravaginal absorbent 13 are connected to each other by the shrunk expandable cover bag 14 when the inserter 12 is detached from the intravaginal absorbent 11 and is removed from the expansion cover bag 14 and the extravaginal absorbent 13 after the intravaginal absorbent 11 is inserted into the vagina by the inserter 12.
- IN - AOKI KUNIMASA
 PA - CHIYUUSHIYAJIYOU CONSULTANT KK
 IC - A61F13/20; A61F13/15; A61F13/26
- TI - Sanitary towel with integrated tampon and sanitary absorbing pad - has insertion tool with tip clamped to internal absorbent material and end portion joined to external absorber.
- PR - JP19940278438 19941017
 PN - JP8112311 A 19960507 DW199628 A61F13/20 005pp
 PA - (CHUS-N) CHUSHAJO CONSULTANT YG
 IC - A61F13/15 ;A61F13/20 ;A61F13/26

JP8112311 / EP8112311

AB - J08112311 A sanitary article comprises (a) absorbent (11) used as a tampon inserted in the vagina; (b) an outside absorber (13) attached to a body as a sanitary towel at the outside of the vagina; (c) an insertion tool (12), whose tip portion is clamped to the absorber and the rear end portion is passed through the outside absorber, placed between the vaginal absorber and the outside absorber; and (d) an expandable cover bag (14) with the base side opening sewn on the inside surface of the outside absorber and with the tip portion attached to the absorber and to the periphery of the insertion tool. The vaginal absorber and the outside absorber are connected by a contracted expandable cover bag after the insertion tool is detached from the vaginal absorber, the expandable cover, and the outside absorber after inserting the vaginal absorber in the vagina.

- ADVANTAGE - The absorber can be inserted and taken out easily and safely.

- (Dwg.5/5)

OPD - 1994-10-17

AN - 1996-271600 [28]

PAJ / JPO

PN - JP8112311 A 19960507

PD - 1996-05-07

AP - JP19940278438 19941017

IN - AOKI KUNIMASA

PA - CHIYUUSHIYAJIYOU CONSULTANT:KK

TI - SANITARY PRODUCT

AB - PURPOSE: To provide a sanitary product which is safe, hygienic and is easy to use.

- CONSTITUTION: This sanitary product is composed of an intravaginal absorbent 11 which is inserted into the vagina and is functioned as a tampon, an extravaginal absorbent 13 which is attached to the body outside the vagina and is functioned as a napkin, an inserter 12 which attachably and detachably engages with the intravaginal absorbent 11 on the front end side and is interposed on the base end side between the intravaginal absorbent 11 and the extravaginal absorbent 13 and an expandable cover bag 14 which is formed by integrally sewing the opened base end side deposited on the outer periphery of the intravaginal absorbent 11 and the inserter 12 to the inside surface of the extravaginal absorbent 13 on the front end side. The intravaginal absorbent 11 and the extravaginal absorbent 13 are connected to each other by the shrunk expandable cover bag 14 when the inserter 12 is detached from the intravaginal absorbent 11 and is removed from the expansion cover bag 14 and the extravaginal absorbent 13 after the intravaginal absorbent 11 is inserted into the vagina by the inserter 12.

I - A61F13/20 ;A61F13/15 ;A61F13/26

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-112311

(43) 公開日 平成8年(1996)5月7日

(51) Int.Cl.⁶

A 6 1 F 13/20
13/15
13/26

識別記号

3 2 3

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 6 1 F 13/ 18 3 4 0
13/ 20 3 5 0

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願平6-278438

(22) 出願日

平成6年(1994)10月17日

(71) 出願人 593107915

有限会社駐車場コンサルタント

横浜市港南区東永谷3丁目44番7号

(72) 発明者 青木 国正

神奈川県横浜市港南区東永谷3-44-7

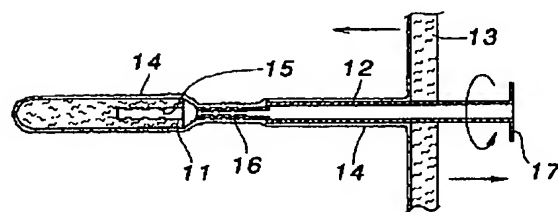
(74) 代理人 弁理士 大島 陽一 (外1名)

(54) 【発明の名称】 生理用品

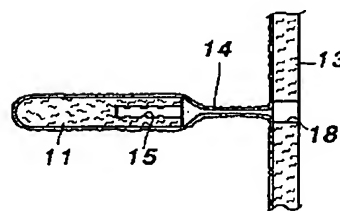
(57) 【要約】

【目的】 安全且つ衛生的で使い勝手の良い生理用品を提供する。

【構成】 腔内に挿入されてタンポンとして機能させる腔内吸収体11と、腔外で体に添着されてナプキンとして機能させる腔外吸収体13と、先端側を腔内吸収体11と着脱可能に係合して基端側を腔外吸収体13を挿通する態様で腔内吸収体11と腔外吸収体13の間に介在させた挿入具12と、先端側が腔内吸収体11および挿入具12の外周に被着されて開口する基端側が腔外吸収体13の内面へ一体縫製された伸縮力バース14とで構成され、挿入具12によって腔内吸収体11を腔内へ挿入した後に挿入具12を腔内吸収体11から離脱させて伸縮力バース14および腔外吸収体13から取り外した際に、腔内吸収体11と腔外吸収体13の間が収縮した伸縮力バース14で連結されている。



(a)



(b)

1

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 腔内に挿入されてタンポンとして機能させる腔内吸収体と、腔外で体に添着されてナプキンとして機能させる腔外吸収体と、先端側を上記腔内吸収体と着脱可能に係合して基端側を上記腔外吸収体を挿通する態様で当該腔内吸収体と腔外吸収体の間に介在させた挿入具と、先端側が上記腔内吸収体および挿入具の外周に被着されて開口する基端側が上記腔外吸収体の内面へ一体縫製された伸縮力バー袋とで構成され、上記挿入具によって上記腔内吸収体を腔内へ挿入した後に当該挿入具を腔内吸収体から離脱させて上記伸縮力バー袋および腔外吸収体から取り外した際に、上記腔内吸収体と腔外吸収体の間が収縮した上記伸縮力バー袋で連結されていることを特徴とした生理用品。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、生理用品に係り特にタンポンと吸収性パッドを一体に組み合わせた生理用品に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来におけるこの種の生理用品としては、例えば図 1 に示すようなタンポン 1 があり、このタンポン 1 は、高吸収性の綿材料による不織布などで円柱状に形成されて腔内に挿着される吸収体 2 と、この腔内吸収体 2 が解れて腔内に繊維を残さないように当該腔内吸収体 2 の外周を被覆するソフトシート 3 と、先端側が腔内吸収体 2 に一体縫製された牽引用のひも 4 で構成されている。上記タンポン 1 には、その使用に際して腔内吸収体 2 を腔内へ衛生的で安全且つ容易に挿入するための挿入具が予め付属されている。

【0003】 この挿入具は、例えば図 2 で示すように先端側が大径筒部で後端側が小径筒部をした円筒状による外筒 5 と、この外筒 5 内へ摺動可能に嵌合係止される円筒状をした内筒 6 とで構成され、当該外筒 5 と内筒 6 は共に可撓性を備えた合成樹脂材によって形成されている。外筒 5 には、先端の開口部に切り込みを入れて花卉状に分割された複数の開閉片 7 が設けられ、先端側の大径筒部と後端側の小径筒部との接合部には係止段部 8 が形成されており、内筒 6 には、先端フランジ部 9 と後端フランジ部 10 がそれぞれ設けられている。

【0004】 上記タンポン 1 と挿入具は、外筒 5 先端の開口部側から開閉片 7 を拡開した状態で内筒 6 とタンポン 1 が挿入され、内筒 6 は先端フランジ部 9 が係止段部 8 に係止して後端側が小径筒部から突出する態様で挿着されると共に、タンポン 1 はひも 4 を内筒 6 に挿通して端部を外筒 5 へ突出させる態様で腔内吸収体 2 を大径筒部に收容し、挿入具が付属されたタンポンとして図 2

(a) の状態で需要者に供給される。使用に際しては、挿入具の外筒 5 を把持した状態で内筒 6 を図 2 (a) の矢印のように前方へ押圧すると、当該外筒 5 の大径筒部

2

内を摺動する内筒 6 の先端フランジ部 9 が腔内吸収体 2 を前方へ押圧し、これによって開閉片 7 が拡開された先端開口部から腔内吸収体 2 が順次押し出され、後端フランジ部 10 が外筒 5 の後端縁部によって係止された状態で当該外筒 5 の先端から腔内吸収体 2 が図 2 (b) のように抜き出されるので、この外筒 5 と内筒 6 をタンポン 1 から取り外すことができる。これにより、図 1 で示すタンポン 1 はソフトシート 3 を被着した腔内吸収体 2 が腔内に挿入され、この腔内吸収体 2 に一体縫製された牽引用のひも 4 が腔外に突出する態様で人体に挿着される。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】 然しながら、上記したような構造による従来のタンポンの場合には改善を必要とする次のような幾つかの課題があった。例えば使用中によってタンポンが経血や分泌物の吸収で膨潤すると、使用後に引き出す際に当該タンポンが解れて容易に引き出すことができなかつたり、タンポンの一部が繊維として腔内に残留したりする恐れがある。また、ひもが分離してタンポンの取出が困難になったり、ひもが体に纏わり付いて腔内吸収体の挿入位置をずらせたりする恐れがある。そこで本発明では、これら従来の技術の課題を解決して安全且つ衛生的で使い勝手の良い生理用品の提供を目的とするものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】 これらの課題を解決するために本発明による生理用品では、腔内に挿入されてタンポンとして機能させる腔内吸収体と、腔外で体に添着されてナプキンとして機能させる腔外吸収体と、先端側を上記腔内吸収体と着脱可能に係合して基端側を上記腔外吸収体を挿通する態様で当該腔内吸収体と腔外吸収体の間に介在させた挿入具と、先端側が上記腔内吸収体および挿入具の外周に被着されて開口する基端側が上記腔外吸収体の内面へ一体縫製された伸縮力バー袋とで構成され、上記挿入具によって上記腔内吸収体を腔内へ挿入した後に当該挿入具を腔内吸収体から離脱させて上記伸縮力バー袋および腔外吸収体から取り外した際に、上記腔内吸収体と腔外吸収体の間が収縮した上記伸縮力バー袋で連結されている。

【0007】

【実施例】 以下に、本発明の生理用品を図 3～5 で図示する実施例に基づいて詳細に説明するが、この生理用品は使用する以前には図 3 および図 4 で示すように挿入具が付属された状態に構成され、使用に際しては図 5

(a) のように挿入具を取り外す状態を経て図 5 (b) の状態で使用される。この生理用品は、図 3 および図 4 で示すように腔内に挿入されて経血などを吸収するタンポン部である腔内吸収体 11 と、この腔内吸収体 11 を腔内へ挿入するための挿入具 12 と、下腹部に添着されて腔内から漏出する経血などを吸収し且つ腔内吸収体 1

3

1の抜け出しを防止するナプキン部である膣外吸収体13と、この膣外吸収体13の内面に一体縫製されて膣内吸収体11および挿入具12に被着される伸縮力バー袋14によって構成されている。

【0008】膣内吸収体11は、高吸収性の綿材料による不織布などで円柱状に形成され、先端は挿入をスムーズにするために球状に形成すると共に、後端側には挿入具12の先端が着脱可能に嵌合される凹凸状の係止溝穴15が穿設されている。挿入具12は、可撓性を備えた例えばポリエチレンなどの合成樹脂材によって膣内吸収体11より小径の筒状に形成され、先端側には係止溝穴15に嵌合して係止保持される凹凸状の係止軸16が形成されると共に、後端側にはフランジ板17が形成されている。なおフランジ板17は、膣外吸収体13に対する抜け止め防止機能と、伸縮力バー袋14内から挿入具12を引き抜く際の操作取手としての機能を有する。この挿入具12は、先端の係止軸16が膣内吸収体11の係止溝穴15に嵌合し、図3(a)で示すように当該膣内吸収体11と着脱可能に連結される。

【0009】膣外吸収体13は、公知の生理用ナプキンの場合と同様に高吸収性の綿材料による不織布などで帯状をした扁平な袋体に形成されている。この膣外吸収体13には、膣内吸収体11および挿入具12が挿通される通孔18が穿設され、当該通孔18の上方には下腹部に膣外吸収体13を添着させるために粘着材の塗布などによる接着層19を設け、当該接着層19の上面には表面保護用の剥離紙20を貼着させている。伸縮力バー袋14は、例えばナイロンストッキング生地のようにポリアミド繊維または綿を混紡したポリアミド繊維などの柔軟で高伸縮性の生地を用いて網目状の袋体に形成されている。この伸縮力バー袋14は、一重でも良いがこの実施例では二重の袋状に形成され、開口側の基端部が図3(b)で示すように通孔18の外周囲の膣外吸収体13内面に一体縫製されている。上記した生理用品は、図3(b)で示す伸縮力バー袋14が取り付けられた膣外吸収体13に対して、図3(a)で示す挿入具12に取り付けられた膣内吸収体11を、膣外吸収体13の通孔18を介して伸縮力バー袋14内へ挿入させると、当該伸縮力バー袋14が拡張して図3(c)で示すように挿着され、この状態で需要者に供給される。

【0010】この生理用品の使用に際しては、挿入具12を把持して膣内吸収体11を膣内へ挿入した後に、フランジ板17の操作で図5(a)で示すように挿入具12を回転させながら引き抜くことで係止軸16と係止溝穴15の係合を離脱させ、その後は膣外吸収体13を膣内吸収体11側へ引き寄せながら挿入具12を直状に引き抜くと、当該挿入具12が抜き出された膣内吸収体11と膣外吸収体13間の伸縮力バー袋14が図5(b)で示すように縮小される。これにより、表面保護用の剥離紙20を剥ぎ取って接着層19を介して膣外吸収体1

4

3を下腹部に添着させると、この生理用品の装着が完了する。装着された生理用品は、膣内の経血や分泌物が網目状の伸縮力バー袋14を透過して膣内吸収体11に吸収されると共に、量が多くて仮に膣外へ漏出した場合でも膣外吸収体13によって吸収される。また、使用後の生理用品を取り外す際には下腹部から膣外吸収体13を剥がした後に、当該膣外吸収体13を内側に折り畳むように摘んで引き抜くと、伸縮力バー袋14がひも代わりになって膣内から膣内吸収体11が引き出され、この膣内吸収体11を膣外吸収体13に包み込んだ状態で衛生的に始末ができる。

【0012】

【発明の効果】以上の実施例でも明らかなとおり、本発明による生理用品では次のような効果を期待することができる。タンポンとして機能する膣内吸収体の外周に、柔軟で高伸縮性材料による網目状の伸縮力バー袋が被着されているので、この伸縮力バー袋が膣内吸収体の着脱を容易にすると共に、当該膣内吸収体による吸収機能をより安全で効果的にさせることができる。すなわち、この伸縮力バー袋によって膣内吸収体を挿入する際には従来のタンポンにおける局所的なソフトシートの場合よりソフトで滑らかに行われ、使用中には経血や分泌物の吸収で膨潤した膣内吸収体が膣内で解れたりすることを防止し、使用後に引き出す際には膣内に膣内吸収体の繊維を残すことなく安全で衛生的かつ確実に除去される。

【0013】また、膣内吸収体に被着された伸縮力バー袋は従来のタンポンにおける牽引用のひもの代わりに使用され、この伸縮力バー袋の開口側端部はナプキンとして機能する膣外吸収体の内面に一体縫製されているので、使い勝手が良く安心して使用することができる。すなわち、一端側がタンポンに一体縫製して他端側を自由端部とした従来のひもの場合のように、膣内吸収体が膨潤した際に解れてひもから分離した当該膣内吸収体が膣内に残留したり、ひもが体に纏わり付いて膣内吸収体の挿入位置をずらせたりする恐れは皆無であると共に、膣外吸収体によって膣内から漏出する経血や分泌物を吸収し且つ取り外した膣内吸収体を包み込んで衛生的に処理することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】従来例によるタンポンの縦断面図。

【図2】(a)は図1のタンポンに挿入具を付属させた縦断面図、(b)は挿入具によってタンポンを挿入する状態を説明する縦断面図。

【図3】本発明の実施例による生理用品の構成を説明する縦断面図で、(a)は膣内吸収体に挿入具が付属された状態を、(b)は膣外吸収体に伸縮力バー袋の一端が縫製された状態を、(c)は(a)と(b)を組み合わせて挿入具を付属させた生理用品をそれぞれ示す。

【図4】図3の挿入具を付属させた生理用品の全体平面図。

5

6

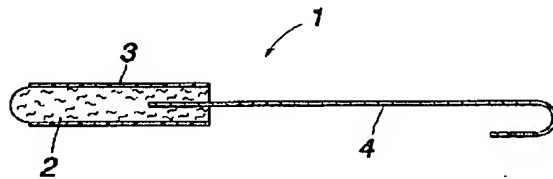
【図5】図3の挿入具を付属させた生理用品の使用状態を説明する縦断面図で、(a)は腔内吸収体から挿入具を分離させる状態を、(b)は腔外吸収体および伸縮力バー袋から挿入具を取り外した状態をそれぞれ示す。

【符号の説明】

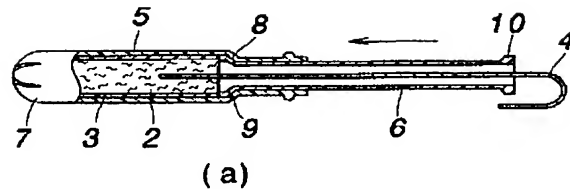
- 1 1 腔内吸収体（タンポン部）
1 2 挿入具
1 3 腔外吸収体（ナプキン部）

- 1 4 伸縮力バー袋
1 5 係止溝穴
1 6 係止軸
1 7 フランジ板
1 8 通孔
1 9 接着層
2 0 剥離紙

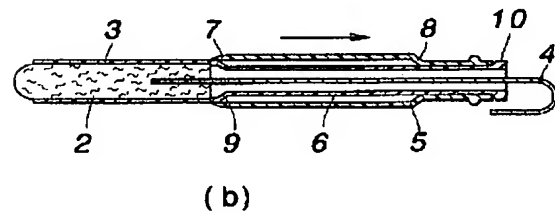
【図1】



【図2】

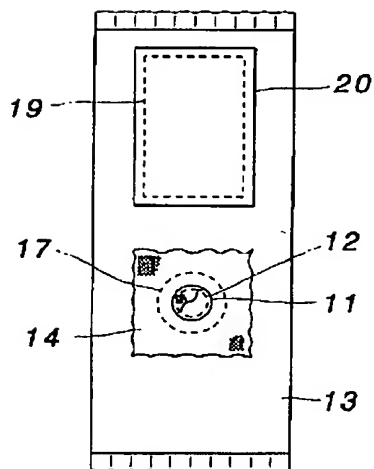


(a)

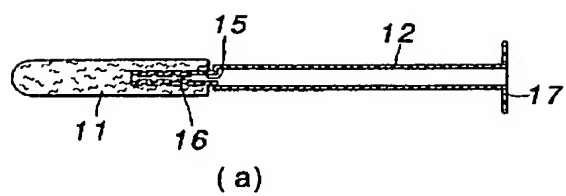


(b)

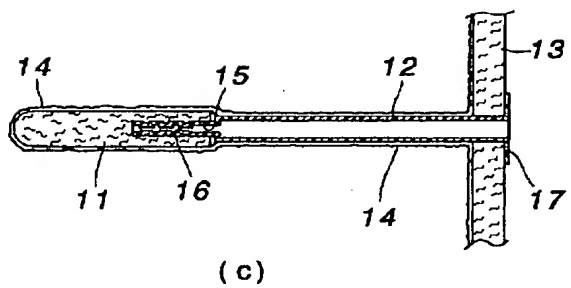
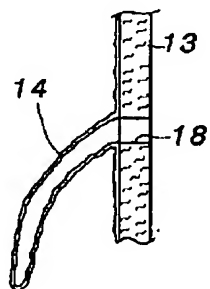
【図4】



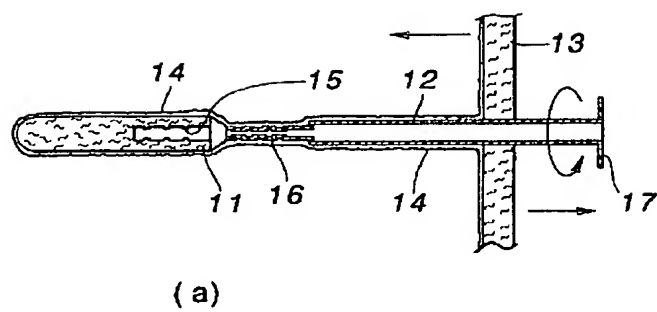
【図3】



(b)



【図5】



(b)

